

第 13 回 会 議 録

付属機関又は会議体の名称		池袋駅周辺地域再生委員会（第13回）
事務局（担当課）		豊島区 都市整備部 都市基盤担当課長
開催日時		令和6年11月5日（火）11時00分～12時00分
開催場所		豊島区役所本庁舎8階議員協議会室
出席者	委員	<p>【学識経験者】 岸井隆幸（日本大学/委員長） 中井検裕（東京工業大学/副委員長） 中村文彦（東京大学大学院/副委員長） 市古太郎（東京都立大学）</p> <p>【国・都・UR都市機構】 東京都 都市整備局 まちづくり調整担当部長 景観・プロジェクト担当部長 都市基盤部長 UR都市機構 東日本都市再生本部 事業企画部 担当部長</p> <p>【事業者】 東日本旅客鉄道(株) 常務執行役員 品川・大規模プロジェクト担当グループ経営戦略本部 品川・大規模プロジェクト推進部門長兼務、西武鉄道(株) 常務執行役員 鉄道本部 計画管理部長、東武鉄道(株) 生活サービス創造本部 池袋開発準備室長、東京地下鉄(株) 鉄道本部 鉄道統括部長、(株)東武百貨店 執行役員 経営企画部長、(株)西武リアルティソリューションズ 都市開発事業部長 兼 沿線開発事業室長、(株)ヨドバシホールディングス 取締役 営業部 部長、(株)そごう・西武 常務執行役員 総務部長施設部長 財務経理部担当、(株)池袋ショッピングパーク 取締役、(株)パルコ 取締役 兼 常務執行役員 店舗事業本部管掌 兼 店舗事業戦略室、不動産管理部、新規業態開発部、名古屋栄新店準備室担当、(株)サンシャインシティ 常務取締役、(一社)東京バス協会 乗合業務部長、(公財)東京タクシーセンター 指導部 指導業務グループ施設関係 首席</p> <p>【区内団体・公募】 東京商工会議所 豊島支部 会長、豊島区商店街連合会 副会長、豊島区観光協会 常任理事、池袋エリアプラットフォーム事務局、公募委員2名</p> <p>【まちづくり団体】 池袋駅西口地区事業協力者（三菱地所(株) 再開発事業部長 兼 池袋開発推進室長）、西池袋一丁目地区・東池袋一丁目地区事業協力者（住友不動産(株) 取締役 専務執行役員 都市開発事業本部長）、（一社）Hareza 池袋エリアマネジメント 代表理事</p> <p>【豊島区】 危機管理監、文化商工部長、都市整備部 土木担当部長</p>
	事務局	豊島区 都市整備部 都市整備部長、都市計画課長、再開発担当課長 兼 池袋西口再生担当課長、都市基盤担当課長

公開の可否	公開
非公開・一部公開の場合は、その理由	
会議次第	1 開会 2 委員長挨拶 3 報告 1) 池袋駅コアの検討体制について 2) 池袋ターミナル案内サインの変更について 3) 池袋駅案内サイン整備計画の更新について 4) 池袋駅周辺のまちづくりの動向について 4 その他
■議事 【岸井委員長】 ・ご存じのとおり、渋谷では新たに南口の改札が設けられ、新宿でも小田急が解体され開発が進んでいる。池袋も頑張っていきたい。 ・活発な意見をいただきたい。運営等につき事務局から説明をお願いしたい。 【事務局】 (資料1説明) 【委員】 (資料2説明) 【事務局】 (資料3、資料4説明) 【委員】 (資料「池袋駅西口計画概要について」説明) 【岸井委員長】 ・池袋駅西口の状況報告があったが、一方、東口では西武百貨店の改装を行っている最中だが、現在の状況についてヨドバシホールディングス様より状況をご報告いただけるか。 【委員】 ・現在の改装作業は、来年8月末を目処に全館開業を目指している。	

- ・改装の一つとして、現在の駅構内の36番、37番階段の箇所にエスカレーターを4基、新たに設置を検討しております。これは、「池袋駅コア整備方針2024」でも示されております南北の歩行者動線として地下と地上を繋ぐ快適な動線を整備することに繋がるものと認識しております。
- ・もう一つは、バリアフリーの観点からエレベーターの設置を豊島区・西武鉄道と検討しております。具体的に位置などの進展がございましたら、このような場を借りてご報告させていただきます。

【岸井委員長】

- ・以上の説明について、何かご意見・質問はあるか。

【委員】

- ・昨年度末に策定された「池袋駅コア整備方針2024」について、よくまとめられた内容になっていると思います。各事業者は、本整備方針に基づき様々な計画を策定すると思うが、今後どういった点を踏まえ各々の計画等に落とし込んだのかなどについて、実績の部分を適宜報告していただきたい。

【事務局】

- ・当該整備方針の内容を実現できるよう、事業者の皆様と引き続き連携していきたいと考えている。

【委員】

- ・豊島区では今年度、基本計画や基本構想の改定を予定されていると思うが、私も携わっていることから池袋駅周辺のことについてどういった議論がなされているのかについて、共有させていただく。
- ・豊島区は、国際アートカルチャー都市を掲げており「国際化」と「アート」が重要なキーワードとなっている。当初は基本計画委員会での「アート」の位置付けは抑え気味だったが、公募委員や区議会議員からの意見を踏まえ、芸術振興をもっと前面に出していくことになったのが印象的。「国際化」の点でも体感的に外国の方と共生している感覚が広がっている。日本語が不自由な方とともに池袋・豊島を作っていく力強い意見も出ており、「池袋駅コア整備方針2024」に合致していると感じた。
また、西口準備組合の説明資料に「アートカルチャー育成支援施設」が記載されており、公共貢献の観点で非常に重要。区民や来街者のニーズに沿った方向になる。

【岸井委員長】

- ・「アートカルチャー育成支援施設」について、西口準備組合からさらなる説明はあるか。

【委員】

- ・詳細はこれから詰めていく段階だが、アートカルチャーの人材の卵を育てていく施設にしたい。アイデアの一つとして東京芸術劇場などと連携し、当該分野の活用の仕方など、ノウハウを持った組織と組むことを考えている。

【委員】

- ・「国際化」の進展のための人材育成に関し、住民側も海外の文化を受け入れるようなコンテンツがあればよい。
- ・明治通りのクルドサック化に関し、特に車両動線が明治通りから環状5の1号線に変遷することに伴い、住宅やスクールゾーンのエリアも包括されたエリア内での動きとなることから、安全面の配慮につき検討されているのであればご教授願いたい。

【事務局】

- ・明治通りのクルドサック化に関し、平成23年の環状5の1号線の事業認可を機にクルドサック化の実現に向けた調査を実施し、推計交通量のデータなどを踏まえ、方針を示してきたところではあるが調査度合は深いものではない。今後、交通量の解析、影響等調査を進め、計画を詰めていきたい。

【委員】

- ・車両の流れが変わることにより様々な影響が各所で出ることが想定されるが、バランスを取りつつ、丁寧に対応し、最終的に多くの方が喜ばれるように考えていきたい。
- ・今後10年でまた大きく状況が変化するものと想定される。道路の使い方、制度の使い方、交通の技術、データの活用の仕方など最新の情報も踏まえつつ現計画に見直しを加えていくことも必要である。

【岸井委員長】

- ・詳細はまだまだ未確定の部分も多いが、池袋駅の西側は大規模な再開発、東口はクルドサック化など周辺への影響度合いが大きいことが想定される。例えば駅構内のサインについても、渋谷・新宿でも事象が起きているが、工事中の暫定状況から最終的にどう変化するのかを分かり易く伝える必要が出てくる。西口の再開発は駅構内も含め大きく変わるようになるため、駅構内全体の案内図を充実するなど利用者や区民にご理解いただけるような処置が必要となる。
- ・池袋エリアは、西口に加え、北側の特区による開発や庁舎周辺の開発などエリア全体として、多くの方の力を得ながら池袋らしく変化を遂げていきたいので、ご協力をいただきたい。
- ・このような全体の動きを俯瞰して見れる体制、本会議も一つではあるが、地域全体の動きを多くの皆さんにお伝えするためには、変化の流れ・目標感を理解していただける仕組み

が次の段階で必要と思われる。

- ・情報共有のため、後でもよいので配布したい資料があれば事務局まで届けてほしい。
- ・それでは、予定していた報告事項は全て終了なので、閉会とする。

【事務局】

- ・前回の会議録（参考資料 2）を本日配布しているが、修正がある場合は 11/12 までに事務局へ連絡をお願いしたい。
- ・次回の開催においては資料のペーパーレス化を目指していく。新たな取り組みを開始する際は事前にご案内する。

会 議 の 結 果	
提出された資料等	資 料 1 池袋駅コアの検討体制について 資 料 2 池袋ターミナル案内サインの変更について 資 料 3 池袋駅案内サイン整備計画の更新について 資 料 4 池袋駅周辺のまちづくりの動向について 参考資料 1 第 1 3 回池袋駅周辺地域再生委員会 委員名簿 参考資料 2 第 1 2 回池袋駅周辺地域再生委員会 会議録 別 紙 池袋駅周辺地域再生委員会 委嘱状
そ の 他	